

## 令和4年度事業計画

### 1 基本方針

シルバー人材センターは、人生100年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいづくりとして重要な役割を担っており、元気なうちはいくつになっても働き続けることができる就業環境を整える必要があります。

また、センターは、就業することが困難になった会員の居場所としての機能を果たすことも重要であり、ボランティア活動やサークル活動等、就業以外の分野でも活躍できる環境を整備してまいります。

令和4年度予算は、厳しい財政事情の中、町補助金の大幅増額という特段のご支援を賜りました。それにもまして、補助金に甘んずることなく健全な事業運営を行っていくために引き続き独自事業としての竹工芸造りや季節野菜の育苗栽培等に取り組んで参ります。

会員の創意と工夫により企画する独自事業は、会員が楽しさ、やりがいを感じながら参画することでセンターの活性化につながり、地域貢献はもちろんイメージアップ効果も期待できることから、会員の皆様から幅広く意見やアイデアを募り積極的に取り組んで参ります。

「安全・安心なシルバー事業」の確立を図ることは、シルバー事業遂行の根幹をなすものであり、組織を挙げて安全対策のより一層の推進を図り、重篤事故など傷害事故の撲滅を図ることが重要であります。

そのため、全シ協が毎月発行する「安全就業ニュース」などを活用し、事故事例等を「他人ごと」ではなく、「自らのこと」として認識するよう、安全委員会等を通じて会員への安全意識の徹底とその高揚を図ってまいります。

併せて、発注者や第三者に危害・損害等を与えることとなる損害賠償事故の撲滅を図ってまいります。

いまだ、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しがつかない中、景気低迷が続き受注への影響も懸念されますが、設立30周年となる本年も基本理念である「自主・自立・共同・共助」を再認識し、関係機関と連携を取りながら、会員、役職員が一丸となって地域に密着した魅力あるセンター造りに取り組んでまいります。

### 2 事業項目

- (1) 基本理念の周知及び組織の強化
- (2) 就業機会の拡大並びに会員拡大の推進
- (3) 安全就業及び交通安全の推進
- (4) ボランティア活動による地域社会への貢献
- (5) 労働者派遣事業の推進

### 3 実施計画

#### (1) 基本理念の周知及び組織の強化

- ① 職員・会員は常に基本理念を遵守し、会員主体の自主的運営体制の確立に取り組み、会員の意識改革を図る。
- ② 事務局職員の機能向上は不可欠であり、各種研修会に参加し自己研鑽に努め、資質向上を図り、会員並びに発注者のあらゆる要望に対応出来る事務局体制を構築する。

#### (2) 就業機会の拡大並びに会員拡大の推進

- ① 町広報誌やホームページの活用により普及啓発活動を積極的に展開する。
- ② 会議研修室を会員のサークル活動や趣味の場として開放し、余暇の生きがいに役立ててもらおう。

#### (3) 安全就業及び交通安全の推進

- ① 安全就業は最優先課題であり、事故防止の施策を積極的に見極め傷害事故、賠償事故ともにゼロを目指す。
- ② 安全就業・基準の遵守とあわせ、講習会や安全パトロール等を実施し、安全意識の浸透を図る。

#### (4) ボランティア活動の推進

- ① 普及啓発月間における広報活動やボランティア作業を実施し、地域社会に親しまれ、信頼されるセンターづくりに努める。
- ② ボランティア活動を通じ、会員相互の連帯意識の向上を図る。

#### (5) 労働者派遣事業の推進

- ① 鹿児島県シルバー人材センター連合会が実施する労働者派遣事業所として、高齢者の多様な働きに応じた就業機会の確保、提供に努める。

#### 令和4年度努力目標

配 分 金	4千700万円
会 員 数	191名
就業延人数	9千人

#### 主な行事予定

4月	安全対策委員会
5月	令和4年度定時総会
6月	刈払機講習会
9月	レクリエーション 安全対策委員会
10月	シルバーの日/ボランテ作業
11月	剪定講習会
12月	会員忘年会
1月	安全対策委員会